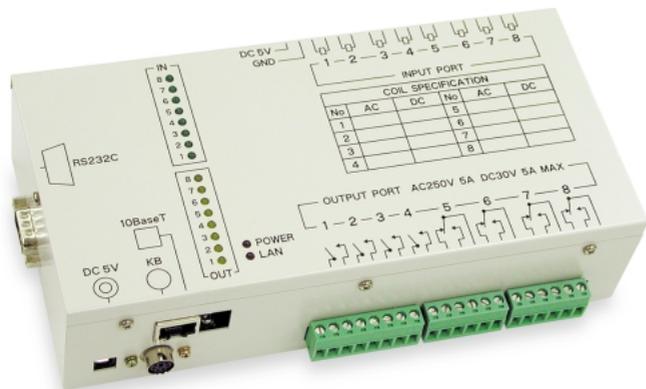


# ネットワーク型リモートI/Oモジュール MDC-iT80

MDC-iT80は、LAN対応の入力8点、出力8点のデジタルI/Oモジュールです。ローコストで、既設のネットワークを利用して機器のモニタリングや遠隔操作ができます。店舗、ビルディング、公共施設、マンション、住宅などのセキュリティ、省エネシステムや工場の設備稼働監視システム、生産管理システムなどの構築のためのツールとして抜群のコストパフォーマンスを発揮します。



## ■入力ポート8点

入力8ポートは、コイル電圧を選択できるリレー（OMRON-G2R）用ソケットを装備し、各種の定格電圧リレーの中から選択できます。各入力ポートはカウンタ機能を持っていますのでON/OFFの回数（個数）管理ができます。

## ■出力ポート8点

出力8ポートは、独立したコモンの定格負荷5A接点出力で、A接点が4点、C接点が4点の使いやすい構成になっています。

## ■RS232Cを装備

RS232Cインターフェイスを標準装備しており、受信した接続機器からのテキストデータを上位PCにアップロードできます。

## MDC-iT80の主な仕様

リレー接点入力	OMRON-G2R1S用ソケット×8 コイル電圧DC24V（標準）リレー×8（DC12V、AC100V、AC200Vも対応可）
リレー接点出力	OMRON-G6RN1×8
LAN	10BASE-T
RS232C	1200~38400BPS
電源	電源アダプタ、または外部よりDC5V 1.6Aを端子から供給
寸法（D）×（W）×（H）	103mm×210mm×53mm（突起部を除く）
重量	約400g

MDC-iT80には、TCPコマンドを用いた専用のリモートI/Oコントロールソフトウェア「LTDC100」が標準で付属します。（Windows専用）

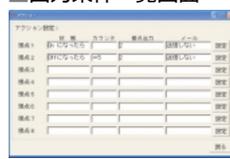
…主な特徴…

- 入出力接点情報のモニタリング
- 出力接点の手動によるON/OFFコントロール
- 条件設定による出力接点の自動制御
- 電子メールによる遠隔地へのイベント通知
- RS232Cから受信したテキストデータの保存
- 入出力接点のログデータファイルの作成

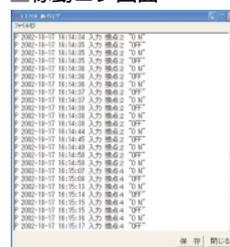
## ■接続画面



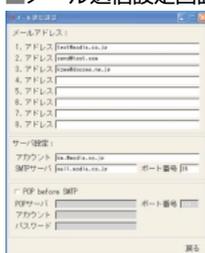
## ■出力条件一覧画面



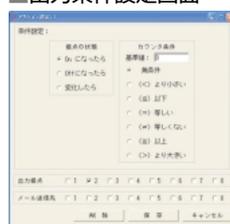
## ■稼働ログ画面



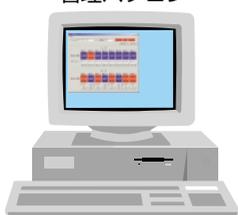
## ■メール送信設定画面



## ■出力条件設定画面



## 管理パソコン



## ■I/Oモニタリング画面



※LTDC100は、標準仕様でMDC-iT80を8台管理することができます。

※外観及び仕様を予告無く変更する場合があります。

※本書に記載されている用語および製品名は、各社の商標または登録商標です。